

【行政情報】

● マンションの再生に向けたモデル事業、16件を採択：国交省

国土交通省は10月25日、「マンションストック長寿命化等モデル事業」の採択プロジェクトを決定し公表した。同省では、今後急増する高経年マンションについて、適正な維持管理を促進し、長寿命化に資する改修や建替えを促進するため、先導性の高いマンション再生のプロジェクトへの支援を行っている。今回の2021年度（第2回）の募集について、17件の応募があり、計画支援型7件、工事支援型9件のプロジェクトが採択された。

[採択プロジェクト一覧](#)

[評価結果](#)

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 2021年度の建設投資、62.7兆円の見通し：国交省

国土交通省は10月19日、2021年度建設投資見通しを発表した。2021年度の建設投資は62兆6500億円（前年度比2.9%増）の見通し。内訳は、政府投資が24兆5300億円（同2.4%増）、民間投資が38兆1200億円（同3.2%増）。さらに民間投資の内訳をみると、住宅建築投資が15兆3500億円（同1.5%増）、非住宅建設投資は16兆7400億円（同4.8%増）、建築補修投資（改装・改修）は6兆300億円（同2.9%増）となり、いずれも前年度を上回る見込みである。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 長期優良住宅化リフォーム推進事業の交付申請の受付期間を延長：国交省

国土交通省は、既存住宅の性能向上や子育てしやすい環境等の整備に資する優良なリフォームを支援する「長期優良住宅化リフォーム推進事業」について交付申請の受付期間を2022年1月31日まで延長する。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 「マンションストック長寿命化等モデル事業」の民間プロジェクトを追加募集：国交省

国土交通省は、「マンションストック長寿命化等モデル事業」の提案を追加募集する。募集期間は10月15日（金）から11月12日（金）まで。採択時期は2021年12月頃。同省では、今後急増する高経年マンションについて、適正な維持管理を促進し、長寿命化に資する改修や建替えを促進するため、先導性の高いマンション再生のプロジェクトへの支援を行っている。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 「宅地建物取引業者による人の死の告知に関するガイドライン」を策定：国交省

国土交通省は10月8日、「不動産取引における心理的瑕疵に関する検討会」での議論を踏まえ「宅地建物取引業者による人の死の告知に関するガイドライン」を策定し公表した。

本ガイドラインは、取引の対象不動産において過去に人の死が生じた場合において、宅地建物取引業者が宅地建物取引業法上負うべき義務の解釈について、現時点における裁判例や取引実務に照

らし、一般的に妥当と考えられるものを整理したもの。

[\(概要\)](#)・[\(ガイドライン\)](#)

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 長期優良住宅の普及促進のための改正法が閣議決定：国交省

「住宅の質の向上及び円滑な取引環境の整備のための長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部を改正する法律」の施行に当たって必要な規定の整備を行う政令等が、10月1日、閣議決定された。

改正法において長期優良住宅を対象とした容積率緩和の特例制度が創設されたことに伴い、特例制度の対象となる住宅の敷地面積の規模等が定められた。施行日は2022年2月20日（日）

[報道発表資料：国土交通省](#)